

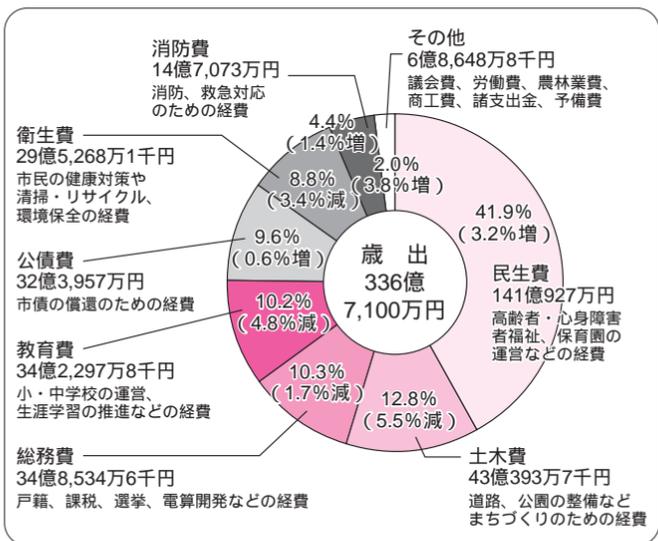
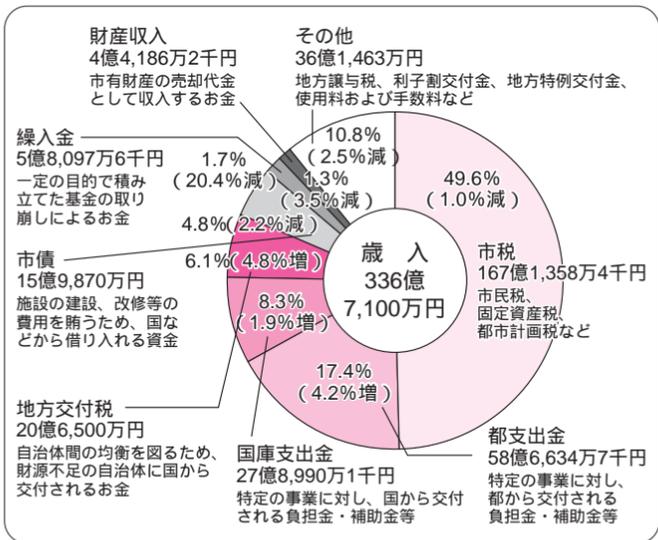
20年度予算が成立

去る3月27日、20年度予算が市議会第1回定例会で可決成立しました。一般会計予算額は、336億7,100万円(前年度比0.2%減)となりました。一般会計予算額に5特別会計(国民健康保険、後期高齢者医療、老人保健、介護保険、下水道事業)を合計すると573億4,862万5,000円(前年度比7.0%増)となりました。

国の財政は、19年度予算では公債依存度が30.7%にも及び、極めて深刻な状況にあります。20年度予算は歳出改革を軌道に乗せる極めて重要な予算と位置付け、これまで行ってきた歳出改革の努力を緩めることなく、最大限の削減を行うとしています。一方、20年度においては、「地方と都市との共生」の考えの下、地方税の偏在是正により生じる財源を活用し、特別枠として地方再生対策費が地方交付税措置されました。こうした国の動向を見据えながら、市民の皆さんに対して直接行政サービスを提供する地方自治体としての責務を果たすため、進行する少子高齢化など、今後の社会環境の変化に対応できる歳入歳出構造の構築に向け、行財政改革を推進する必要があります。市民の皆さんのご理解をお願いします。

20年度 東久留米市当初予算

会計	20年度	19年度	増減率
一般会計	336億7,100万円	337億5,300万円	0.2%
国民健康保険特別会計	118億7,666万円	116億7,712万7千円	1.7%
後期高齢者医療特別会計	16億9,475万円	0円	皆増
老人保健特別会計	11億1,954万8千円	74億3,040万2千円	84.9%
介護保険特別会計	51億6,783万6千円	50億1,483万2千円	3.1%
下水道事業特別会計	38億1,883万1千円	34億3,450万9千円	11.2%
受託水道事業特別会計	0円	3億5,190万円	皆減
合計	573億4,862万5千円	616億6,177万円	7.0%



おことわり 各表の数値は端数調整のため、実際の予算額と一致しない場合があります。

一般会計・歳入

歳入の根幹である市税は、経済成長の変化が個人所得の伸びに反映されず、また、担税世帯の減少などの影響で、昨年度と比較すると1.0%の減を見込んでいるほか、地方交付金、地方消費税交付金なども、前年度と比較して減少と見込んでいます。

一般会計・歳出

歳出予算については、限られた財源を有効に活用するため、行政評価を反映させた施策別配分方式により編成しました。これは、各担当部が配分された財源を踏まえ、現場の実態に即しながら、不要不急なものを排し、自立的な予算編成に取り組んだ予算です。

20年度 主な事業

【新】20年度新規事業

- 市民一人ひとりが共につくるまち
- 協働のまちづくりの推進
- 地域コミュニティの振興
- 男女共同参画の推進
- 水と緑を守り育てていくまち
- 【新】ウオッチングウオークの開催
- 湧(ゆづ) 水地の調査
- 水質等の調査
- 環境緑化の推進
- 森の広場事業
- 雨水貯留浸透施設設置に対する補助
- 子どもがのびのび豊かに育つまち
- 児童手当・児童扶養手当等

乳幼児医療費助成(所得制限枠撤廃の拡大、5歳未満児まで)

義務教育就学児童医療費助成

私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業

幼稚園等就園奨励費補助事業

ファミリー・サポート・センター事業

母子家庭自立支援給付金(自立支援教育訓練給付金・高等技能訓練促進費)

子ども家庭支援センター事業

学童保育所改築工事(新金山)

認定こども園運営費等補助事業

認定保育所110番通報装置設置事業費補助

認定保育所サード第三者評価事業費補助

認定保育所運営費補助金

私立保育園施設整備工事

私立保育園・保育室・認定保育所・家庭福祉員の支援の充実

乳幼児・産婦健康診査事業

妊産婦・新生児・小児健康診査事業

妊産婦・新生児訪問・こにちは赤ちゃん事業

妊婦健康診査委託

健康増進検診事業

予防接種事業

小・中学校普通教室等暖房機の更新

体育館改築設計及び体育館耐震補強実施設計

第十小学校プール改修工事

小・中学校改修・補修工事

新家庭芝生化に伴う整備工事

防火シャッター危険防止装置設置工事(第一小・第二小・第七小・久留米中)

新小・中学校30周年記念事業

小学校給食棟防火区画改修工事(第七小・小山小・本村小)

小学校給食給湯ボイラーの更新(第一小・神宝小・本村小)

小学校給食の備品整備

特色ある学校づくり推進事業

学校ヒールポスター作成

理科支援員等配置事業

学校教育サポート事業

小・中学校体向上支援事業

小・中学校学力向上支援事業

小学校英語活動事業

中学校スポーツ大会の実施

多摩・島しょ子ども体験塾の実施

ブックススタートの実施

市道110号線整備事業

(都市計画道)

路東3・4・18号線整備

【新】都市計画道路路東3・4・20号線整備事業

【新】遊歩道水銀灯改修工事

河川保全工事

道路舗装改修工事

道路排水施設整備

市道整備(210号線、1171号線、2161号線、2254号線、2345号線)

自転車等駐車場の整備

公共下水道汚水(雨水)の整備

ごみ減量再資源化事業の推進

交通安全施設の整備

新川出張所改修設計委託

【新】消防団詰所整備事業

基本構想実現のために

【新】講場映像音響設備・システムの更新

【新】第4次長期総合計画構想及び前期基本計画の検討

【新】行財政改革の推進

【新】法改正に伴うシステム修正及び業務系・情報系機器の更新

【新】戸籍事務システム化事業

20年度予算の使い道 (一般会計・市民一人当たり)

高齢者、障害者福祉に	25,078円
保育園の運営など子育て支援に	53,760円
生活保護・災害援助に	18,557円
国民年金、戸籍、住民記録に	3,235円
庁舎管理、電算管理など市の総合的運営に	21,794円
市税を集めるために	4,850円
選挙に	392円
市議会の運営に	2,915円
健康づくりや環境保全に	8,541円
ごみ処理・リサイクルに	17,266円
産業振興、勤労者福祉に	1,926円
農業の振興に	898円
市道・河川の整備に	10,606円
街路・公園の整備などまちづくりに	16,976円
消防、防災対策に	13,565円
小・中学校、市立幼稚園の運営に	17,836円
生涯学習の推進、公民館の運営に	2,529円
図書館の運営に	2,950円
スポーツ振興に	2,244円
その他の教育関係に	4,359円
市債の返済に	28,315円
特別会計の財源補てんに(繰出金)	35,439円
その他の費用に	262円
合計	294,293円

20年3月1日の人口114,413人を基に計算。

な産業のあり方調査事業

魅力ある都市農業育成対策事業

補助 市民農園の整備

新・元気をだせ商店街事業

補助 商店街活性化対策事業

【新】中央公民館舞台照明設備改修工事

【新】圏域美術家展

【新】実行委員会の補助

【新】快調な都市環境が整ったまち

防犯活動の推進

防災倉庫の整備

地域防災計画の修正

【新】地域系防災行政無線調査設計委託

公園ふれあいボランティアの支援

みちづくり・まちづくりパートナー事業(都市計画道路路東3・4・19号線整備)

市道110号線整備事業

(都市計画道)

路東3・4・18号線整備